

第 21 期第 1 四半期業績のご報告 (平成 28 年 7 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

平成 28 年 11 月 吉日
日本システムバンク株式会社
代表取締役社長 野坂 信嘉

当第一四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善や個人消費に足踏みがみられるものの、雇用・所得環境の改善が続くなか、穏やかな回復基調で推移しました。

駐車場業界におきましては、都市部を中心としたマンション・戸建て住宅建築増加の波を受け、一部の駐車場で解約の影響を受けることとなりましたが、慢性的な駐車場不足及び景気の回復基調を背景に、駐車場の利用は増加傾向にあります。

このような環境のもと、当社では、直営駐車場の新規開設及び駐車場の需給バランスを考慮した料金変更を継続的に実施し、CPシステム運営事業では、売上高 743,550 千円(前年同期比 108%)となりました。CPシステム販売事業においては、得意先の駐車場の開発計画が堅調に推移したこと及びにコンサルティング営業の推進した結果、売上高 762,144 千円(前年同期比 105%)となりました。

プロパティマネジメント事業は、「満室経営」を目指し、稼働率の向上に注力致しました。その結果、売上高 57,561 千円(前年同期比 96%)となりました。

以上の結果、当四半期における売上高は 1,565,611 千円(前年同期比 106%)と堅調に推移しました。

セグメント別の業績は以下の通りです。

事業区別	金額	前年同期比
CPシステム運営事業	743,550 千円	108%
CPシステム販売管理事業	762,144 千円	105%
プロパティマネジメント事業	57,561 千円	96%
その他	1,991 千円	98%
計	1,565,611 千円	106%